

谷内・谷外小学校区 学校地域協議会だより

令和8年3月発行
VOL.4
姫路市教育委員会
教育企画室

◆ 第4回 谷内・谷外小学校区学校地域協議会を開催しました
(日時：令和8年2月17日 19時～ 場所：谷外小学校 3階 多目的室)

姫路市では、令和9年4月を目途に谷内小学校と谷外小学校の統合を進めることとしており、両校区の保護者、地域住民、学校の代表者で組織する学校地域協議会を設置しています。第4回学校地域協議会では、主に両校の交流行事や来年度のスケジュール、また、放課後児童クラブについても説明しました。

◆ 協議内容について

協議会で検討した事項

- (1) 交流行事について
- (2) 統合に関する意見について (令和8年1月31日現在)
- (3) 来年度のスケジュールについて
- (4) その他 (放課後児童クラブ等について)



◆ 協議会での協議内容及び主な意見と教育委員会の考え方について

【両校の児童の交流について(案)】

子ども同士が顔を合わせ、共に活動することを通して、統合に向けた心理的な垣根を低くすると共に、仲間意識の素地を育むことを目的として実施する。

方法及び実施予定

- ①直接対面型交流・・・2学期に全体交流会及び学年等を単位とする交流会を実施予定。合同での校内音楽会も計画。
- ②間接対面型交流・・・随時実施。休み時間に画面越しで会話(教室の様子を見る)。学習成果の交流。(WEB交流) 学校紹介、クイズ大会など。

その他(6年修学旅行、5年自然学校、4年姫路体験学習(林間学校)など)

各行事本来の目標達成に支障がないことを前提に、事前事後の調整や適切な事務手続きが可能であると判断した行事については、交流を取り入れる。

谷内小学校児童および保護者向け谷外小学校公開

谷内小学校の保護者にも谷外小学校の学校行事を案内し、谷外小学校内を見学する機会を設ける。
10月・2月に谷外小学校オープンスクールを予定。

【統合に関する意見について】

「谷内校区の生徒にスクールバスが適応されるようになるなら、近年の猛暑などから佐良和や夕陽ヶ丘などの通学に距離のある生徒にも利用させて欲しい。」(谷外/保護者)

事務局の考え～～～

いただいたご意見のとおり、近年の猛暑による熱中症のリスクを考慮すると、スクールバスの導入については、学校の統合に関わらず、今後、全市的に検討する必要性も出てくると考えております。しかしながら、現状では、車両の購入や運行にかかる費用、運転手などの担い手不足のほか、運行ルートや乗降場所の調整、導入する地域の選定などの課題を整理していく必要があるため、早急な対応は難しいと考えており、まずは、通学方法が大きく変わる事となる谷内小学校の児童について、スクールバスを運行する予定です。

なお、各学校には、ネッククーラー、ハンディファン、日傘や軽量の鞆の活用等、各自のできる対策をとることに加え、こまめな水分補給等を積極的に呼びかけながら見守っていくよう伝えております。

また、登下校の安全確保については、「姫路市通学路交通安全プログラム」に基づいて、自治会、学校、警察、姫路市等が合同で点検し、交通安全対策を講じていきます。

【来年度のスケジュールについて】※詳細は裏面の表をご覧ください。

- ◆ スクールバス乗車体験
スクールバスの業者が決定しましたら、実際の登校時間に合わせて、通学体験を実施します。(令和8年度後半)
- ◆ 統合前住民説明会
保護者の方や地域の方向けに統合後の学校についての説明会を予定しています。(令和9年1～3月頃)
- ◆ 閉校式、閉校に向けた記念事業(任意)
自治会・保護者を中心に実行委員会形式で閉校に向けた記念事業を実施される場合は、市から補助金を支出できるよう基準や手続きを検討中であり、次回の協議会で報告する予定です。

